

洋上風力発電シンポジウム×SDGs

～これからの発展を支える人材育成に向けて～

平成31年4月に「再エネ海域利用法」が施行され、一般海域における洋上風力発電事業が推進されるなか、本市を含めた多くの都市において、洋上風力発電事業に係る各種装置の製造や組立て、設置などの産業化に大きな期待が集まっている。

一方、洋上風力発電事業の展開に当たっては、適地の選定や関係者との調整、確実な施工、設備の維持管理などを支える幅広い人材が必要であり、その育成が大きな課題となっている。

本シンポジウムでは、風力発電に取り組む国内関係機関を招聘し、風力発電の導入、産業化、人材育成をテーマに、講演ならびにパネルディスカッションを行い、日本全体で風力発電の人材育成を考える契機とする。(※本シンポジウムは全てオンラインで行う。)

1 日 時 令和3年10月5日(火) 14:00～16:30

2 定 員 500人

3 参加費 無料

4 参加方法 参加希望者は、北九州市ホームページ「電子申請・様式ダウンロード」から電子申請。電子申請による申込者に対し、シンポジウムのURL等をEメールにて送付。

<https://ttzk.graffer.jp/city-kitakyushu/smart-apply/apply-procedure-alias/furyoku>

※ソフトはZoomウェビナーを使用。



5 主 催 北九州市

6 共 催 北九州市立大学、九州工業大学、北九州工業高等専門学校、
(公財)北九州産業学術推進機構

7 後 援 経済産業省、(一社)日本風力発電協会、(一社)日本風力エネルギー学会
(予定を含む)

8 次 第

- 14:00 開会
- 14:00～14:05 主催者挨拶 北九州市（5分）
- 14:05～14:35 基調講演【(仮) これからの洋上風力発電の産業化・人材育成に
求められるものと、担い手となる学生に期待すること】
経済産業省（30分）
- 14:35～14:50 休憩
- 14:50～16:20 パネルディスカッション
【① (仮) 2030年、2040年の洋上風力発電導入目標達成に向けて必要な取組み】
【② (仮) 洋上風力発電関連産業について】
【③ (仮) 洋上風力発電の人材育成について】
- コーディネータ：東京大学名誉教授、
世界風力エネルギー学会副会長
荒川 忠一 氏
- パネラー：経済産業省、ひびきウインドエナジー(株)、(株)北拓、
秋田大学、福島県いわき市、長崎大学、
北九州市立大学、北九州市環境局
- 16:20～16:30 総括 東京大学名誉教授、世界風力エネルギー学会副会長
荒川 忠一 氏